

## 第5回 名古屋神経リハビリテーション懇話会に参加しました

日時：平成22年6月4日(金) 18:45~20:45

会場：トライテントスポーツ医療科学専門学校 8階ホール



### ○症例検討

『当院の回復期リハビリテーション病棟における現状と課題』

東名古屋病院 理学療法士 嵯峨守人先生

『ラクナとBADの機能予後』

第二赤十字病院 神経内科 部長 安井敬三先生

### ○特別講演

『CI療法にみる Neuro-rehabilitation の展望』

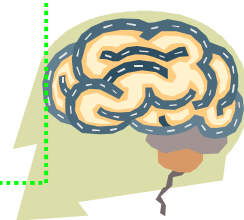
兵庫医科大学リハビリテーション医学

主任教授 道免和久先生

### ○情報交換会

### CI療法とは？

CI療法は、脳卒中片麻痺上肢に対するリハビリテーションの一つであり、健側上肢(健常な手)を拘束し、患側上肢(麻痺した手)を段階的・集中的に訓練することにより、上肢機能の改善を図るリハビリ療法である。



### 懇話会に参加して。。。

名古屋神経リハビリテーション懇話会にて、兵庫県医科大学 主任教授 道免先生の貴重な講演に出席させていただきました。日常生活動作を自立させることは重要だが、麻痺を回復させたいという患者さんの気持ち・QOLも大切にしていかなければならないと改めて感じました。

今後さまざまなことを勉強していきたいと思えます。MSW 沖

